

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成24年6月7日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	6号機	原子炉補機冷却系(A)系のポンプを起動したところ、同系統の圧力が低いことを示す警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、(B)系は運転中であり、原子炉の冷却及び除熱機能等に問題なし。	GⅢ以下

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	低電導度廃液系において、脱塩塔(A)出口導電率計入口弁の駆動部からわずかな空気の漏れを確認した。当該弁の駆動部を点検・修理。	
2	1号機	高電導度廃液系において、濃縮装置復水器出口導電率計の指示不良(指示値が不安定)を確認した。当該導電率計を点検・修理。	
3	3号機	中央制御室において、エリア放射線モニタ記録計に異音および打点不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
4	6号機	非常用ディーゼル発電設備(A)ディーゼル冷却水系において、清水冷却器温度調節弁のグランド部から少量の水(汚染なし)の漏れを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	その他	固型化処理装置のモルタル貯蔵槽(非管理区域)において、攪拌機の異常を示す警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査・修理。	
6	その他	荒浜焼却設備において、廃油タンク液位計の配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・修理。	